

【記入例】

<h1>救急連絡シート</h1>		施設名	さがみ●●施設
		住所	中央区〇〇 △-X-□
		TEL	042-000-△△△△
作成日	R元年 9月 9日	作成者	本人 家族 施設職員 (氏名 相模 次郎)

住所	相模原市 中央区〇〇 △-X-□ ●●マンション ▲号棟 □号室	家族・施設職員が作成した場合は、氏名をご記入ください。	
ふりがな 氏名	相模 太郎	性別	男 ・女
生年月日	M・T・ S ・H 13年 9月 9日	年齢	81歳 (R元年9月11日現在)
連絡先 電話番号	042-000-△△△△ (自宅) 090-XXXX-□□□□ (携帯電話)		

◆医療情報

現在治療中の 病 気	高血圧 糖尿病	救急対応時に重要な情報となります。情報がある場合は、最新の情報をご記入ください。	
過去に医師から 言われた病気	脳梗塞 心筋梗塞		
服用している薬	降圧剤、糖尿病薬、ワーファリン ※お薬手帳等の情報がある場合は持参してください。 ない場合は、記入してください。		
かかりつけ 又は 協力医療機関等	医療機関名	主治医氏名 (診療科目)	緊急時連絡先
	さがみ〇〇〇病院	□□先生 (内科)	042-000-△△△△
	さがみ●●クリニック	■■先生 (内科)	042-000-△△△△

◆普段の生活

介護区分	要支援2	歩 行	寝たきり	・ 車椅子	・ 補助歩行	・ 自力歩行
会 話	可 ・不可	食 事	経 口	・ 介助経口	・ その他 ()	

◆緊急時連絡先

氏 名	続 柄	住 所	電話番号
相模 次郎	長男	相模原市緑区〇〇 △-X-□	090-0000-△△△△
津久井 花子	長女	相模原市南区〇〇 △-X-□	080-0000-△△△△

※この救急連絡シートは、なるべく複数の連絡先をご記入いただき、電話番号は連絡がつきやすい番号をご記入ください。
 ※救急搬送終了後に、同時間がある場合は、裏面へお名前を記入し、電話を渡します。

救急連絡シート (印刷用)



救急要請の状況

※救急要請時に、時間がある場合は記載してください。

状態が悪く処置を行わなければならない場合は、処置を優先してください。

いつ・・・

〇月〇日 〇〇時〇〇分ごろ

どこで・・・

施設の食堂で

何をしているとき・・・

夕食を食べている最中に

どうなった・・・

突然意識がなくなった

直近のバイタルサイン

測定時間 〇〇時 〇〇分

意識

清明 声掛けに反応: 有 ・ 無 JCS (III-100)

呼吸数

20 回/分

脈拍数

60 回/分

血圧

100/60 mmHg

体温

36.0 °C

SpO2

90 %

瞳孔

左右3ミリ 対光(+)

現在、実施した処置・薬剤など

酸素を2リットル投与して、SpO2は90%を維持

その他、救急隊に伝えたいこと（蘇生処置をしないでほしい（DNAR）※の話し合い等）

右耳が聞こえにくいので、左側からゆっくり話しかけてください。

かかりつけの〇〇病院の△△先生へ連絡済みです。

救急隊から、搬送時に連絡が欲しいとのことでした。

（連絡先：042-〇〇〇-△△△△）

※DNARの意思表示があった場合でも、救急隊は消防法等に基づき、必要な応急処置を実施して医療機関に搬送します。